

令和7年度第1回神奈川県医療対策協議会 次第

日時 令和7年9月24日（水）
18時00分から20時00分

方法 オンライン形式（ZOOM）
配信会場：神奈川県総合医療会館 2 階
テレビ会議室

1 開 会

2 議 事

(1) 協議事項

ア 令和7年度医療対策協議会について（資料1）

イ 医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージについて（資料2）

(2) 報告事項

ア 「令和7年度の専門研修プログラム」に対する意見について（資料3）

イ 地域医療支援センターのイベントの実績報告及び今後の予定について（資料4）

ウ 令和8年度医学部地域枠臨時定員増について（資料5）

エ 地域枠医師について（資料6）

(3) その他

3 閉 会

神奈川県医療対策協議会 出席者名簿

◎ 委員

令和7年9月24日 オンライン開催

NO	所属・役職	氏名	備考
1	学校法人東海大学医学部 教授	小澤 秀樹	
2	社会医療法人社団三思会東名厚木病院 名誉院長	山下 巖	
3	三浦市立病院 総病院長 (全国自治体病院協議会神奈川県支部長)	小澤 幸弘	
4	公益財団法人横浜勤労者福祉協会汐田総合病院 顧問	窪倉 孝道	
5	公益社団法人神奈川県医師会 理事	小松 幹一郎	
6	公立大学法人横浜市立大学 副学長 神奈川県産科婦人科医会 副会長	宮城 悦子	
7	北里大学病院 病院長補佐	佐藤 武郎	
8	学校法人聖マリアンナ医科大学 学長	北川 博昭	
9	独立行政法人国立病院機構箱根病院 院長	今井 富裕	欠席
10	独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院 院長	川田 望	
11	公益社団法人神奈川県病院協会 会長	吉田 勝明	
12	公益社団法人神奈川県看護協会 会長	本舘 教子	
13	政令市（横浜市地域医療課長）	田口 真希	
14	都市衛生行政協議会（海老名市保健福祉部長）	告原 幸治	
15	町村保健衛生協議会（大井町子育て健康課長）	小池 正彦	
16	特定非営利活動法人神奈川県消費者の会連絡会 代表理事	矢野 裕美	
17	日本小児科学会神奈川県地方会 幹事代表	伊藤 秀一	
18	公募委員	石川 貴一	

◎ オブザーバー

NO	所属・職名	氏名	備考
1	相模原市 保健衛生部 医療政策課 地域医療対策室長	稲野 博泰	
2	藤沢市 健康医療部 地域医療推進課 主幹	小林 慎也	
3	茅ヶ崎市保健所 地域保健課 課長	臼井 高之	
4	横須賀市 民生局 健康部 健康総務課 課長	笠原 利幸	
5	足柄上病院 病院長	川名 一朗	
6	神奈川県 キャリアコーディネーター（自治医科大学）	貝原 正樹	

◎ 神奈川県保健福祉事務所長会（オブザーバー）

NO	所属・職名	氏名
1	相模原市保健所長	三森 倫
2	茅ヶ崎市保健所長	大久保 一郎
3	神奈川県 平塚保健福祉事務所長	大久保 久美子
4	神奈川県 厚木保健福祉事務所大和センター所長	西海 昇
5	神奈川県 小田原保健福祉事務所足柄上センター所長	柴田 元子

◎ 事務局

NO	所属・職名	氏名
1	神奈川県保健医療部保健医療人材担当課長	伊東 大介
2	神奈川県保健医療部医療整備・人材課課長代理（保健人材担当）	由井 志穂
3	神奈川県保健医療部医療整備・人材課人材確保グループ 副主幹	太田 裕貴
4	同 主任主事	小林 美保子
5	同 主任主事	山本 翔太
6	同 主事	佐藤 紘大
7	同 主事	原田 将太郎

1. 医療対策協議会の所掌事項について

所掌事項（医療対策協議会）※地域医療対策協議会運営指針に基づく

- (1) キャリア形成プログラムに関する事項
- (2) 医師の派遣に関する事項
- (3) キャリア形成プログラムに基づき医師の確保を特に図るべき区域に派遣された医師の能力の開発及び向上に関する継続的な援助に関する事項
- (4) 医師の確保を特に図るべき区域に派遣された医師の負担の軽減のための措置に関する事項
- (5) 医師の確保を特に図るべき区域における医師の確保のために大学と都道府県とが連携して行う取組に関する事項
- (6) 医師法の規定によりその権限に属させられた事項（臨床研修、専門研修）
- (7) その他医師の確保を図るために必要な事項

1. 所掌事項に基づく課題と今後の対応について

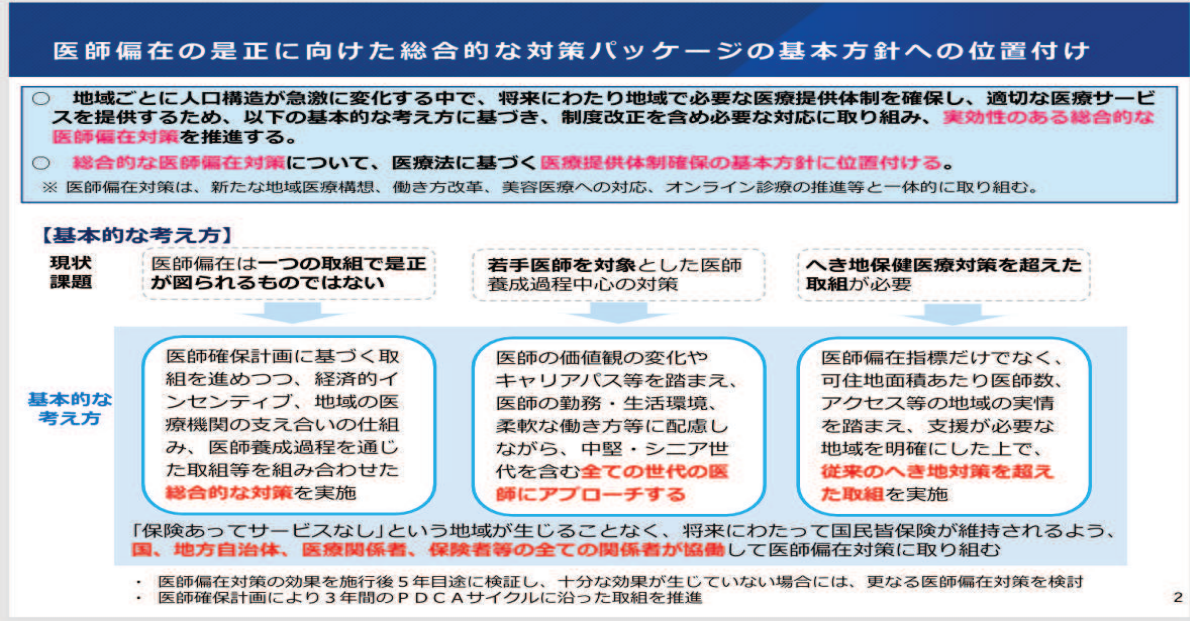
○ 令和7年度の協議が必要な事項は以下の通り

〈協議が必要な事項〉

所掌事項	課題・協議事項
(2) 医師の派遣に関する事項	○ 修学資金貸与医師の配置調整について ○ 医師派遣を行うべき地域・大学病院等との連携 ○ 医師の働き方改革
(5) 医師の確保を特に図るべき区域における医師の確保のために大学と都道府県とが連携して行う取組に関する事項	○ 地域枠医師の指定診療科等について ○ 地域枠医師等が地域に定着するための方法について
(6) 医師法の規定によりその権限に属させられた事項	○ 臨床研修医募集定員調整の基本方針、配分（案）について ○ 専門研修プログラムに対する意見（案）について
(7) その他医師の確保を図るために必要な事項	○ 医療対策協議会の運営について ○ 医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージについて

医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージについて

令和6年12月末に国より医師偏在の是正に向けた対策パッケージが示された

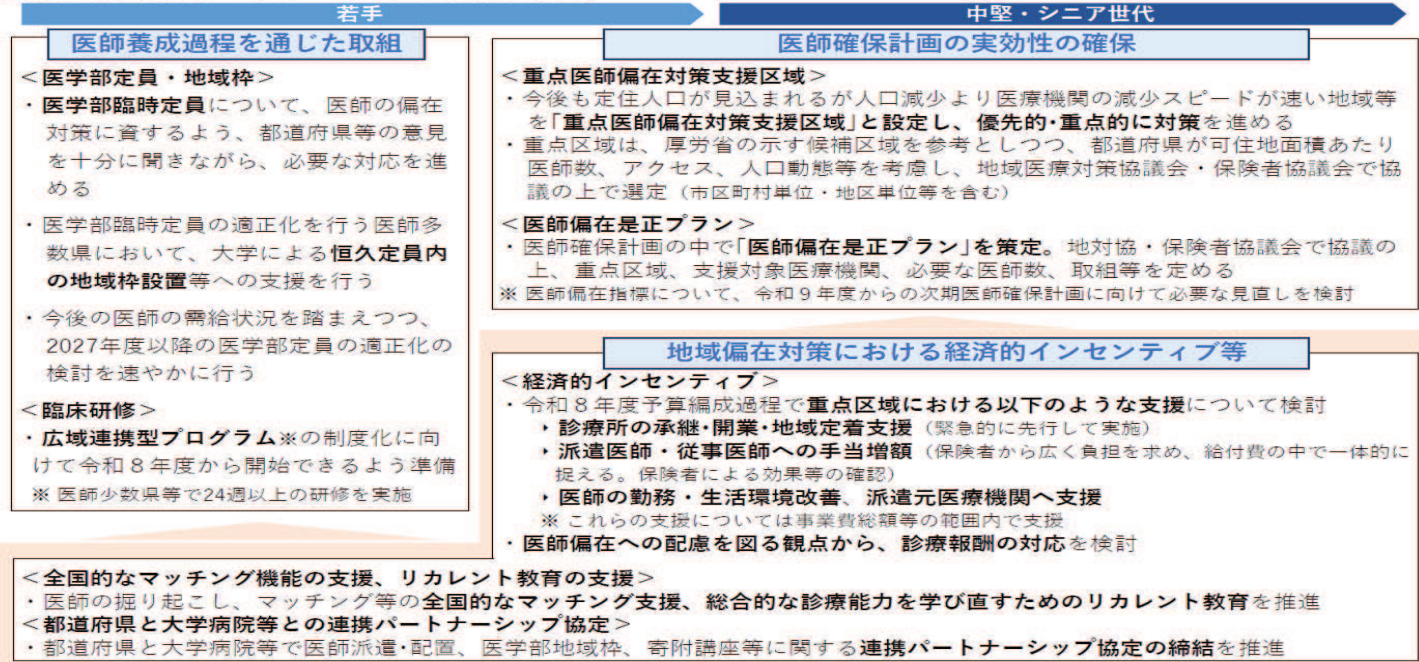


出典：R6.12.25_（厚生労働省）医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージ 抜粋

1

対策パッケージの具体的な取組

【総合的な対策パッケージの具体的な取組】



出典：R6.12.25_（厚生労働省）医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージ（概要） 抜粋

2

これまでの経緯について

- ・今後の国の動きに合わせて、仮に支援する案件がある場合に速やかに対応するために、「重点医師偏在対策支援区域」の選定を先行して行うことで、今後の「医師偏在プラン」の策定に向けた準備を整えることとした。

- ・保険者協議会（3/10）、医療対策協議会（3/13）において、「県西地域」を指定することについて協議を行い承認を得られた。

- ・会議の中で、実施にあたっては地域医療構想との整合性や、支援対象に関するルール設定について、意見があった。

今後の議論について

- ・支援対象となる診療所については、他の診療所との支援の公平性の観点から、神奈川県全体で支援対象を判断し、ルールを策定することとしたい。

- ・また、ルールに関する議論については県全体で支援対象を考える必要性があることから、「神奈川県保健医療計画推進会議」に諮ることとしたい。

- ・なお、議論の結果については後日報告させていただく。また、今後支援対象診療所が決定した際には、「重点医師偏在対策支援区域」及び「医師偏在是正プラン」について、保険者協議会及び医療対策協議会において議論をいただくこととします。

資料 4

地域医療支援センターイベントについて (報告事項)

神奈川県 健康医療局 保健医療部
医療整備・人材課 人材確保グループ
令和 7 年 9 月 24 日

Kanagawa Prefectural Government

1 (1) 高校生向け地域枠制度説明会

- 令和 7 年度入学者から、**地域枠制度における卒業後の従事地域が一定期間指定される**ことに伴い、当該制度について理解を深めるとともに、新たなキャリア形成プログラムの魅力を発信するため、高校生とその保護者を対象に、県内 4 大学及び自治医大と合同で説明会を実施

日時	令和 7 年 6 月 8 日 (日) 13 : 00 ~ 16 : 00
会場	かながわ県民センター 2 階ホール ※オンライン併用
対象者	高校 1 ~ 3 年生とその保護者
参加者数	111 名 (オンライン参加 31 名)



プログラム内容		説明者
地域枠に関する制度説明	20 分	保健医療人材担当課長
自治医大に関する制度説明	10 分	保健医療人材担当課長
指定診療科に関する講演	20 分	県 C C
質疑応答	10 分	県 C C、県担当者
各大学説明 (5 大学)	各 10 分	各大学担当者
個別相談会	60 分	各大学担当者、県担当者



Kanagawa Prefectural Government

1（2）地域枠医学生向けガイダンス

- 地域枠制度や神奈川県医療の現状について知ってもらうため、県内4大学の地域枠医学生（1、2年生）を対象にガイダンスを実施

- ◆ 1年生 地域枠制度、キャリア形成支援について
- ◆ 2年生 神奈川県の医師偏在対策（キャリア形成プログラム）について

大学名	学年	日時	対象者数
横浜市立大学 （地域医療枠含む）	1年生	令和7年5月28日（水） 17：15～17：45	33名
	2年生	令和7年5月28日（水） 18：00～18：30	33名
東海大学	1年生	令和7年5月30日（金） 16：45～17：15	4名
	2年生	令和7年5月30日（金） 17：30～18：00	5名
北里大学	1年生	令和7年6月9日（月） 17：00～17：30	5名
	2年生	令和7年6月9日（月） 17：40～18：10	5名
聖マリアンナ医科大学	1年生	令和7年6月16日（月） 17：30～18：00	7名
	2年生	令和7年6月16日（月） 18：10～18：40	7名

Kanagawa Prefectural Government

※実施日順

5

1（3）地域枠医学生交流会

- 学生同士の連帯感や相互に研鑽する意識を高めるため、各大学内の地域枠医学生が学年の垣根なく交流できる交流会を実施

日時	下記のとおり
会場	各大学キャンパス内
対象者	県内4大学の地域枠医学生
内容	・医学生に対するセミナー （キャリアパスについて、地域枠の先輩医師からの講演） ・グループディスカッション



大学名	日時	参加者数
北里大学	令和7年7月2日（水） 17：00～18：30	12名
聖マリアンナ医科大学	令和7年7月3日（木） 17：30～19：00	12名
東海大学	令和7年7月9日（水） 17：00～18：30	10名
横浜市立大学 （地域医療枠を含む）	令和7年7月10日（木） 18：30～20：00	156名

Kanagawa Prefectural Government

※実施日順

6

1（4）病院見学会

- 早期から地域医療の現場を知ってもらうため、見学を希望する学生を対象に病院見学を実施



日時	学生の夏季休業期間（8月）において、各医療機関が指定する日時
会場	各医療機関
対象者	県内4大学の医学生（主に地域枠で入学した3、4年生）
内容	各医療機関において、2～3時間程度の見学を実施 （OPE見学、指導医によるオリエンテーション、研修医との座談、院内見学、病院概要説明、質疑応答 など）

大学名	参加者数	主な見学先
北里大学	1名	横浜南共済病院、菊名記念病院、聖隷横浜病院、 関東労災病院、相模原協同病院、藤沢市民病院、 平塚市民病院、足柄上病院、小田原市立病院
東海大学	5名	
横浜市立大学	9名	
聖マリアンナ医科大学	1名	

※順不同

2（1）概要

- 令和7年9月以降は、計2回のイベントを予定している。現時点の実施は下記のとおり。※詳細は別添資料

神奈川の地域医療を語る会

【目的】

県の地域医療の現状、特に県内の医師偏在（地域、診療科の偏在）の状況を認識してもらい、県内医療機関で従事するための意識の涵養を図る。

【日時】10月23日（木）

【形式】対面＋オンライン（※）

※自治医大生のみ

【会場】横浜市内

【対象】県内4大学医学生

【内容】セミナー＋グループワーク

【登壇者】県内臨床研修医 3名

医師不足診療科に関する意識啓発セミナー

【目的】

県内で医師の養成が特に求められる指定診療科の業務内容やその魅力等の情報発信を行い、医学生・医師がスムーズに診療科の選択が行えるよう支援する。

【日時】11月1日（土）

【形式】対面＋オンライン（※）

【会場】横浜市内

【対象】県内4大学医学生、自治医大生、
臨床研修医（1年目）

【内容】セミナー＋質疑応答

【登壇者】県内医師 4名